

事業名	農業関係試験研究推進事業	部局	農政部	課・室	農業技術課
		実施期間	不明～	E-mail	nogi@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標	労働生産性				
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進 3-7 先端技術の積極的な活用・導入				

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	県内農業の持続的な発展のため、市場評価の高い長野県オリジナル品種の開発、低コスト・省力化を図るためICTや作業ロボットなどを活用したスマート農業の実現が必要となっている。また、減農薬など環境にやさしい農業技術や地球温暖化対策技術等、担い手不足や農家の高齢化等、生産現場の問題解決や要望に対応できる中長期的展望に立った技術の開発が求められている。	2年度 予算額	410,852 千円										
		職員数	170.00 人										
目指す姿	○国内外の市場において、マーケットインの販売や輸出戦略に対応できる新品種の育成、スマート農業生産技術など、生産性・品質向上技術等の新技術が開発されている。 ○地球温暖化等の中長期的な視点に立った課題に対応した新技術の開発が進められている。 ○基礎的な研究により、今後の開発される技術が生産現場に普及し生産性向上が図られている。 成果目標：長野県農業関係試験研究推進計画の技術開発目標220技術達成(令和4年) (主な実施内容：試験場施設整備、素材開発研究、県単プロジェクト研究など)												
事業 コスト	区分(単位:千円)	30年度	元年度	2要求	2予算案	指標及びその達成状況							
	前年度繰越	0	0			No	成果指標	30年度末	元年度末 (見込)	2年度			
	当初予算	497,167	557,140	681,977	410,852					目標値	成果	達成状況	
	補正予算	-70,926	0			①	技術開発達成進捗率(H30-R4)	4%	16%	39%			
	合計(A)	426,241	557,140	681,977	410,852	②	品種育成数	1品種	1品種	1品種			
	Aの 財源	一般財源	132,058	150,536	192,229	127,104	③	要望に基づいた研究着手数	10課題	10課題	10課題		
		県債	23,000	77,000	202,000	0							
		国庫支出金	45,694	68,733	25,297	25,297							
		その他	225,489	260,871	262,451	258,451							
	決算額(B)	415,806											
概算 人件 費	職員数(人)	170.00	170.00	170.00	170.00								
	概算人件費(C)	1,377,340	1,377,340	1,377,340	1,377,340								
	概算事業費(B(A)+C)	1,793,146	1,934,480	2,059,317	1,788,192								
成果指標 設定理由	①～③「第3期県食と農業農村振興計画」に基づき策定する農業関係試験研究推進計画(平成30年より令和4年までの5か年)に掲げる220課題のうち、技術開発の進捗率を評価できる指標であるため。												

指摘事項等への対応	指摘事項・意見	対応
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点	・運営費のうち農業関係試験場の施設整備について、事業規模を見直すとともに国の補正予算を活用することとし、2月補正予算に前倒して計上することとしたため、経費を減額 ・研究推進費について、海外出張の見送りにより経費を減額
--------------	---

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	細事業名	2年度 実施内容(予定)	職員数 (人)	元年度 (当初)	2年度	
					(要求)	(予算案)
1	運営費	試験場の運営、施設管理を行う。	170.00	178,447	336,224	69,099
2	農業関係試験場整備事業費	農業関係試験場の施設及び設備の更新・導入により、技術開発の効率的・積極的な推進を図る。	兼務	11,038	11,038	11,038
3	研究推進費	試験研究の効率的な運営を行い、知的財産の管理や積極的な活用を促す。	兼務	9,408	14,131	10,131
4	素材開発研究費	農業生産現場のニーズに応えるため、基礎となる「研究シーズ」を創出し、応用技術につながる基礎知見の集積を図る。	兼務	109,964	114,263	114,263
5	県単プロジェクト研究費	生産現場の緊急要望へ対応するため、各部門から選出したチームにより短期間(3～5年)で集中的な技術開発を図る。	兼務	36,860	33,189	33,189
6	高度化等開発研究費	農水省の競争的資金等を活用し、主要農作物が直面する重要課題に対し国研や大学などとの協力研究により技術開発を図る。	兼務	154,729	109,523	109,523
7	新資材試験等協力研究費	国や民間企業、団体等からの委託された研究を活用し、長野県農業の発展に貢献する技術開発を推進する。	兼務	56,694	63,609	63,609
		合計	170.00	557,140	681,977	410,852

